教材名プログラミング技術

２年C組20番

名前：高塚功成

題目：ポインタによる操作（発展課題）

【ソースコード】

課題D

#include<stdio.h>

int main(void)

{

char a[50],c[50],\*p,\*l;

printf("文字列 1＝");

scanf("%s",&a);

p=&a[0];

printf("文字列 2＝");

scanf("%s",&c);

l=&c[0];

while(!(\*p=='\0')) p++;//入れ替える場所までポインタを持ってく

while(!(\*l=='\0'))

{

\*p=\*l;

l++;

p++;

}

printf("%s",&a[0]);

return 0;

}

課題E

#include<stdio.h>

char \*mojicat(char \*,char \*);

void main(void)

{

printf("結合後＝%s\n",mojicat("NIIZA","SOUGOU"));//moji１の中にある結合されたNIIZASOUGOUを出力

}

char \*mojicat(char \*moji1,char \*moji2)

{

char \* l= moji1;

while(!(\*moji1=='\0')) moji1++;//入れ替える場所までポインタを持ってく

while(!(\*moji2=='\0'))

{

\*moji1=\*moji2;//

moji2++;

moji1++;

}

\*moji1='\0';//1個Uが多く出ないように

return l;//moji1の値を返す

}

【実行結果】

課題D

U:\school2022>POINNTAd

文字列 1＝ABC

文字列 2＝DEF

ABCDEF

課題E

U:\school2022>POINNTAe

結合後＝NIIZASOUGOU

【感想】

今回はなかなかプログラムがうまく実行されなくて結構苦戦しましたが、友達に教えてもらい、今回プログラムを作ることができました、教えてもらったところから自分が勘違いしていた部分なども見つけることができました、まだまだ使いこなせるようになれたわけではないので、いろいろ試してみてポインタについてもっと奥深く探っていきたいです。プログラムを短くしたりするなど、もっと工夫できる部分もあると思うので、徐々にうまく作れるように頑張っていきたいです。